令和元年度

第１０回常任理事会

場所：沖縄市中央公民館　会議室

日時：令和２年　３月２６日(木)　19:30

沖縄県バレーボール協会

http://www.oki-va.com/

会 議 次 第

会長あいさつ　　会長　嶺井政安

1　議案

（1）第２回理事会
　　議案書

（2）県選抜チーム（国体・ＪＯＣ）指導者・選手の選考規準
　　及び選考方法(案)

（3）大会の精選について（中体連）

（4）新型コロナウィルス感染拡大防止の対応について

　　４月の競技大会

2　報告事項

（1）九州大学リーグ

（2）

3　連絡事項

（1）

（2）

４．その他

（1）第１回常任理事会　　月　　日（　）　※H31 ４月２３日(月)

出席者（21 名）

嶺井政安（　）新垣淳二（　）大兼康弘（　）上里厚（　）新城　武（　）
川田　学（　）平山常仁（　）大城　正（　）宇地原光（　）東風平和成（　）
奥住竜馬（　）平良正和（　）池田　武（　）照屋　司（　）平川美知枝（　）
花城　賢（　）與儀実誠（　）松田　勇（　）田里　学（　）
濱川　平（　）事務局長　比嘉健一（　）

R2 年度理事会
議案書の承認確認状況

第 1 議号案
　承認する　３９名
　承認しない　0 名

第 2 議号案
　承認する　３７名
　承認しない　２名

《質問》
（1）ＫＢＣ学園からの協賛金が得られないので削除になるのでしょうか？
それとも他の理由があるのでしょうか？
【回答】

（2）歳出の部 3 事業費「⑦大会運営費に U-14 を計上してもらいたい。」（一昨年 5 万円まで下がって計上されていたが、昨年から、それさえも無くなっています。）
【回答】

（3）U 14 大会の補助金を予算化して欲しいです。検討よろしくお願いします。
【回答】

（4）歳出の部 3 事業費 ⑨2 補助費は何ですか？
【回答】

（5）指導普及強化の小学校男子拡大の指定地区はどうなりますか？
【回答】

（6）ヴィンテージ函館大会の日程を訂正願います(2 号議案 P12 全国大会資料)
【回答】

県選抜チーム（国体・ＪＯＣ）指導者・選手の選考規準及び選考方法(案)

Ⅰ　指導者の選考規準及び選考方法

１　指導者の条件

⑴ 学校・会社・特定のチーム・個人の利益を排除し、本協会運営方針及び指導普及強化委員会　運営方針に基づき、本県代表の自覚と責任のもと目標達成への強い意志と信念を持ち、選抜チームの競技力向上に向けた練習計画の立案、定期的な指導を行うことができる人物であること。

⑵ 県選抜チームの指導者は、競技力向上研修会や同様な講習会等へ参加し、指導者としての資質向上に努める人物であること。

⑶ 国体成年指導者は、ふるさと強化指定選手の選考、選手選考会（トライアウト）等を実施　し、県内外から有力選手の発掘・起用ができる人物であること。

２　指導者の選考規準

⑴ 県選抜チームの指導者は、（公財）日本スポーツ協会が定める有資格者であること。ただし、ＪＯＣ選抜チームにおいては、監督以外のベンチスタッフ１名以上が有資格であれば良いが、有資格者が望ましい。

⑵ 監督以外のスタッフの選考においては、最大限に監督の意向を考慮する。

⑶ 国体少年指導者には高体連、ＪＯＣ指導者には中体連から各々１名以上を選考すること。

⑷ 女子チームには、女性指導者を１名以上選考すること。

３　指導者の選考方法

⑴ 国体６人制少年選抜チーム

① 指導者は、監督を含め３名以内で構成し、チーム運営を考慮した上で高体連バレーボール専門部強化委員会にて選考し、高体連バレーボール専門部常任委員会により検討・審議し、指導普及強化委員会で 11 月までに審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。なお監督は、県選抜チームスタッフを経験した者から選考することが望ましい。

② 監督及びスタッフの任期は、原則として２年とする（11 月～翌々年 10 月まで）。ただし、再任は妨げない。任期継続の際には、高体連バレーボール専門部常任委員会で検討・審議し、指導普及強化委員会での審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。

⑵ 国体６人制成年選抜チーム

① 指導者は、監督を含め３名以内で構成し、チーム運営を考慮した上で県実業団連盟強化委員にて選考し、指導普及強化委員会で２月までに審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。なお監督は、県選抜チームスタッフを経験した者から選考することが望ましい。

② 監督及びスタッフの任期は、原則として２年とする（11 月～翌々年 10 月まで）。ただし、再任は妨げない。任期継続の際には、指導普及強化委員会での審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。

⑶ 国体ビーチバレーボール少年選抜チーム

① 指導者は、監督を含め２名以内で構成し、チーム運営を考慮した上で県ビーチバレーボール連盟強化委員・高体連バレーボール専門部強化委員にて選考し、専門部常任委員会により検討・審議し、指導普及強化委員会で 11 月までに審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。なお監督は、県選抜チームスタッフを経験した者から選考することが望ましい。

② 監督及びスタッフの任期は、原則として２年とする（10 月～翌々年９月まで）。ただし、再任は妨げない。任期継続の際には、県ビーチバレーボール連盟・高体連バレーボール専門部常任

委員会で検討・審議し、指導普及強化委員会での審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。

⑷ ＪＯＣ選抜チーム

① 指導者は、監督を含め４名以内で構成し、チーム運営を考慮した上で中体連バレーボール専門部強化委員会にて選考し、中体連バレーボール専門部運営委員会により検討・審議し、指導普及強化委員会で２月までに審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。なお監督は、県選抜チームスタッフを経験した者から選出することが望ましい。

② 監督及びスタッフの任期は、原則として２年とする（１月～翌年 12 月まで）。ただし、再任は妨げない。任期継続の際には、中体連バレーボール専門部運営委員会で検討・審議し、指導普及強化委員会での審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。

Ⅱ 選手の選考規準及び選考方法

１ 国体６人制少年選抜チーム

⑴ 選手の選考規準

① 本県代表選手として、優れたスポーツマンシップが発揮でき、バレーボール競技に対する態度や意識・意欲が高く、県選抜チームの一員としての協調的な精神を有すること。

② 原則として、定期的な練習計画に参加できる選手であること。

③ 九州ブロック国体を突破し、本国体で得点を獲得するために必要な身体的・技術的能力を有し、総合的に優れている選手であること。

※年間大会スケジュール等で選抜チーム選手選考や強化計画立案が困難な年度、年間を通して力のある単独チームが存在する年度は、単独チーム又はそのチームを中心とした補強選手を入れたチーム構成とする。その際、監督は従来の監督（２ヶ年原則）又は単独チームの監督でもよい。

⑵ 選手の選考方法

11 月	国体監督・スタッフ、高体連バレーボール専門部強化委員は、各地区大会や県新人大会等を参考に国体候補選手推薦名簿を作成する。 県新人大会終了後、高体連バレーボール専門部強化委員会で国体候補選手（案）を審議・作成し、高体連バレーボール専門部常任委員会での検討・審議を経て、指導普及強化委員会に提案し承認を得る。
11 月 ～６月	国体監督・スタッフ、高体連バレーボール専門部強化委員は定期練習会を通して競技力の向上を図り、県高校総体終了後に国体選手最終選考会を実施する。
６月中旬	国体選手最終選考会後に、国体監督・スタッフは 12 名の国体選手（案）を作成し、高体連バレーボール専門部強化委員会を経て、高体連バレーボール専門部常任委員会により検討・審議し、指導普及強化委員会に提案する。
６月末	指導普及強化委員会での審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。

２ 国体６人制成年選抜チーム

⑴ 選手の選考規準

① 本県代表選手として、優れたスポーツマンシップが発揮でき、バレーボール競技に対する態度や意識・意欲が高く、県選抜チームの一員としての協調的な精神を有すること。

② 原則として、定期的な練習計画に参加できる選手であること。

③ 九州ブロック国体を突破し、本国体で得点を獲得するために必要な身体的・技術的能力を有し、総合的に優れている選手であること。

④　ふるさと強化指定選手や、競技実績（過年度までの国体参加・所属チームでの実績等も含む）なども参考に、県内外の有力選手から選考する。

⑵ 選手の選考方法

11 月	国体監督・スタッフ、県実業団連盟強化委員は、過年度の国体成年・少年選手や所属チームでの実績等を参考に、ふるさと強化指定選手名簿（案）を作成し、指導普及強化委員会に提案し、審議・承認を得る。
3月 ～4月	国体監督・スタッフ、県実業団連盟強化委員は、選手選考会（トライアウト）等を実施し、国体候補選手（案）を作成する。
6月中旬	国体監督・スタッフは 12 名の国体選手（案）を作成し、指導普及強化委員会に提案する。
6月末	指導普及強化委員会での審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。

3　国体ビーチバレーボール少年選抜チーム

⑴ 選手の選考規準

①　本県代表選手として、優れたスポーツマンシップが発揮でき、バレーボール競技に対する態度や意識・意欲が高く、県選抜チームの一員としての協調的な精神を有すること。

②　原則として、定期的な練習計画に参加できる選手であること。

③　九州ブロック国体を突破し、本国体で得点を獲得するために必要な身体的・技術的能力を有し、総合的に優れている選手であること。

⑵ 選手の選考方法

10 月	国体監督・スタッフ、県ビーチバレーボール連盟強化委員は、各大会等を参考に国体候補選手名簿を作成し、指導普及強化委員会に提案し承認を得る。
10 月 ～6月	国体監督・スタッフ、県ビーチバレーボール連盟強化委員は、定期練習会を通して競技力の向上を図り、県高校総体終了後に国体選手最終選考会を実施する。
6月中旬	国体選手最終選考会後に、国体監督・スタッフ、県ビーチバレーボール連盟強化委員は2名の国体選手（案）を作成し、高体連バレーボール専門部強化委員会を経て、高体連バレーボール専門部常任委員会により検討・審議し、指導普及強化委員会に提案する。
6月末	指導普及強化委員会での審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。

4　ＪＯＣ選抜チーム

⑴ 選手の選考規準

①　本県代表選手として、優れたスポーツマンシップが発揮でき、バレーボール競技に対する態度や意識・意欲が高く、県選抜チームの一員としての協調的な精神を有すること。

②　原則として、定期的な練習計画に参加できる選手であること。

③　予選グループ戦を突破し、上位進出するために必要な身体的・技術的能力を有し、総合的に優れている選手であること。

④　ＪＯＣ大会要項の参加資格に則り、選手を選考する。

ア　チームの構成は、男子 180 ㎝、女子 170 ㎝、以上の長身選手を各々３名以上とする。

イ　１校（１チーム）３名以内とする。ただし、同一校で長身選手が４名の場合は除く。（４名

とも長身選手のとき）

※ 大会登録選手は12名だが、14名を選考し大会へ参加する。（怪我や辞退者のリザーブ要員として、また１人でも多くの選手に全国大会の舞台を観てもらうため。）

(2) 選手の選考方法

12月	中体連バレーボール専門部の各地区選考委員は、各地区大会等を参考にＪＯＣ１次候補選手（案）を作成する。
２月	九州選抜県予選終了後に、中体連バレーボール専門部・ＪＯＣ監督・スタッフ・各地区選考委員で、ＪＯＣ１次選考強化合宿参加者を検討・審議を経て、指導普及強化委員会に提案し承認を得る。
２月 ～３月	ＪＯＣ選手１次選考強化合宿を実施する。
４月 ～６月	全沖縄選手権大会後に、ＪＯＣ選手２次選考強化練習会を実施する。
７月下旬	県中学総体終了後に、ＪＯＣ選手最終選考会を実施する。 最終選考会後にＪＯＣ監督・スタッフ・各地区選考委員は14名のＪＯＣ選手(案)を作成し、中体連バレーボール専門部運営委員会により検討・審議し、指導普及強化委員会に提案する。
７月末	指導普及強化委員会での審議・承認を経て、本協会理事会において決定する。

大会の見直しに向けた取組の目安（保体課案）　※未調整

R2.2.14

	R1 12	R2 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3 1	2	3	4	5	6
沖縄県教育委員会	要請		フォローアップ（学校体育団体・市町村教育委員会・各学校と連携）																
高体連			1、「大会・試合の全体像を把握」				2、「大会等の統廃合を主催者に要請」				3、「大会数の上限の目安等を定める」			フォローアップ（1、2、3を繰り返し行う）					
中体連	1、「大会・試合の全体像を把握」			2、「大会等の統廃合を主催者に要請」				3、「大会数の上限の目安等を定める」						フォローアップ（1、2、3を繰り返し行う）					
市町村教育委員会				1、「大会・試合の全体像を把握」（中体連と連携）			2、「大会等の統廃合を主催者に要請」（中体連と連携）				3、「大会数の上限の目安等を定める」（中体連と連携）			フォローアップ（1、2、3を繰り返し行う）					
各学校					各学校にて「参加する大会等の精査」									参加する大会等の精査			実施		
					周知文書												周知文書		
	R1 12	R2 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3 1	2	3	4	5	6

望ましい運動部活動を目指した活動方針【改訂版】

平成３１年　３月１９日
※沖縄県中学校体育連盟評議員会
及び、臨時理事会にて決定

１　基本的な考え方

運動部活動において、生徒が自主的・自発的に参加してスポーツに親しむことは、学校における授業等での取組、地域や家庭での取組とあいまって、生涯にわたる健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎となる資質・能力の育成を図るというスポーツ基本法の基本理念を実現するものです。今後も学校教育の一環としての運動部活動が、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育て、学校教育が目指す生きる力の育成、豊かな学校生活を実現させる役割を果たしていけるように運営の充実・発展に努める。

２　具体的な取り組み

◆バランスのとれた学校生活に配慮し、生徒や部顧問の過度な負担とならないよう、以下の点を重視して運動部活動の企画・運営にあたる。

（１）休養日及び活動時間については、成長期にある生徒が、運動、食事、休養及び睡眠のバランスのとれた生活を送ることができるよう、スポーツ医・科学の観点から以下を基準とする。
①週あたり２日以上の休養日を設ける。平日は少なくとも１日、土曜日及び日曜日〈以下「週末」という〉は少なくとも１日以上を休養日とする。週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。
②１日の活動時間は長くとも平日においては２時間程度、休業日では３時間程度とする。できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。
③長期休業中は、生徒の十分な休養及び多様な活動の時間が確保できるよう、ある程度長期(オフシーズン)を設ける。
④下校時間の設定は、遅くても日没までに帰宅できる時刻をめどに定める。

（２）スポーツ障害・外傷及びバーンアウトを防止するために、競技種目の特性等を踏まえた科学的トレーニングの積極的な導入に努める。

（３）勝つことのみを重視〈勝利至上主義〉した運動部活動の在り方を見直し、健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育むためのバランスのとれた運営と指導に努める。

（４）大会参加については、中体連主催・共催の大会を基本とし、その他の各種大会については生徒・指導者の身体的・精神的負担や、保護者の経済的負担も考慮しながら精選・調整して参加するように努める。

（５）顧問、部活動指導員、外部指導者、保護者会等が常に連携を密にしながら学校の運動部活動に係る活動方針に沿った運営に努める。

（６）地域の実態に応じて、運動部活動と地域スポーツ活動が連携し、生徒のスポーツ活動を豊かにしていくように努める。

（７）指導に当たっては、肉体的・精神的に悪い影響を及ぼす厳しい指導や体罰、生徒の人間性や人格の尊厳をそこねたり否定するような発言や行為は絶対に許さず、指導の方法として行わない。

※本方針は、「運動部活動等の在り方に関する方針(沖縄県教育委員会)」に則り、作成しています。

令和２年３月18日

各県理事長　様

九州バレーボール連盟
理事長　加治健男

2020年度第65回九州総合選手権大会の開催に関する調査について

拝啓　時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

先日、九州連盟は苦渋の決断として、コロナウイルスの拡散防止対策のため、長崎県で開催予定であった九州中学選抜大会の中止をご案内させて頂いたところです。

さて、3月中旬になっても相変わらずコロナウイルスの影響による、各種スポーツ大会が中止や延期に追い込まれている状況ですが、我々九州バレーボール連盟は、5月の「九州総合選手権大会」開催に向けて準備はしておく必要があるかと思います。

開催県の佐賀県、池上理事長から、プログラムの作成上４月23日がタイムリミットとお聞きしております。例えば、福岡県の９人制の場合は、期日を過ぎていますので、福岡県代表１、２位という表記になる可能性があります。可能な限り、チーム名をプログラムに表記出来るように、池上理事長と相談をしている状況です。

従って、各県の理事長さん方へ、以下の表の通り、緊急に調査を行いたいと思いますので、ご協力をお願いします。

敬具

（記入方法）
予選を行う場合は予選日を、推薦出場とする場合は○を、推薦しない場合は×を記入してください。

	高校の部		９人制の部		その他
	予選日	推薦出場	予選日	推薦出場	
福岡	×	○	４月26日	×	
佐賀					
長崎					
大分					
熊本					
宮崎					
鹿児島					
沖縄					

※　大会要項の九州連盟HPのアップは、例年３月20日前後に行っていましたが、今年はコロナの関係で３月末に予定しております。何卒、ご理解くださいますよう宜しくお願い致します。

令和２年３月 22 日

各県理事長　様

九州バレーボール連盟
理事長　加治健男

2020 年度第 65 回九州総合選手権大会の開催に関する　**（調査結果）**　について

お疲れ様です。
以下の通り、各県予選の予定日が分かりましたので、お知らせいたします。
何とか、全県予選会が開催出来そうな感じですので、今後の予定をご覧ください。

（記入方法）
予選を行う場合は予選日を、推薦出場とする場合は〇を、推薦しない場合は×を記入してください。

	高校の部		９人制の部		その他
	予選日	推薦出場	予選日	推薦出場	
福岡	×	〇	4/26	×	
佐賀	4/18・19	検討可	4/12	検討可	情況の変化に対応
長崎	4/18・19	×	4/12	×	
大分	4/18・19	×	4/ 5	×	
熊本	4/18・19	×	4/ 5	×	高校は行政の許可待ち
宮崎	4/18・19	×	4/ 5	×	
鹿児島	4/18・19	×	4/19	×	
沖縄	4/18～20	×	4/12	×	

※　大会要項の九州連盟 HP のアップは、例年３月 20 日前後に行っていましたが、今年はコロナの関係で３月末に予定しております。何卒、ご理解くださいますよう宜しくお願い致します。

【今後の予定】

１　大会要項を九州連盟ホームページにアップする　　３月 24 日（火）
（大会要項）池上理事長　→　加治九州連盟理事長　→　持原競技委員長代理　→　HP アップ
（派遣願い）役員・派遣審判員の等の文書は、後日行う。
※　今後のコロナウイルスの状況によっては、変更もあり得る事を追記する

２　抽選会、及びプログラム原稿の締切り　　４月 28 日（火）
※　福岡県の９人制のデータが間に合わない時は、福岡県代表１、福岡県代表２と表記する。

４　中止する場合は、先の九州選抜中学長崎大会と同様の手続きを行う。

以上

※何かご意見等が有れば、連絡を下さい。　LINE でも結構です。

5　2019年度　登録部　事業報告

登録部では、2008年度から適用されたＭＲＳ制度にもとづいて、より多くのＪＶＡ登録会員の獲得を目指してきた。今年度新システムに移行してからも適宜登録状況を確認し、ＭＲＳ登録を済ませていないＡ級審判員について、各ブロック審判委員長を通して登録をするよう指導をお願いしている。特に、今年度国内競技会に派遣された審判員でＭＲＳ登録をしていない審判員についても各ブロック審判委員長を通して登録を要請した。今後も、審判員一人ひとりがバレーボールを支える一員である意識を高められるよう、さらにＭＲＳ（メンバー１Ｄ）の有効活用を検討していきたい。また、来年度の国内競技会に派遣を予定する審判員についても、この機会に登録の確認をお願いしたい。

審判員の資格審査については、2020年２月11日に大阪にて開催された『第１回審判規則委員会』で行った。

5－1　審判員の資格審査結果について

5－1－1　名誉審判員の認定　（資格発効：2020年３月１日）

資格審査の結果、次の４０名を名誉審判員に認定いたします。

1. 高梨　勝博（山形）　2. 板垣　光次（山形）　3. 斎藤　和敏（山形）　4. 小野沢一宏（埼玉）
5. 阿部　孝広（埼玉）　6. 牧口　勇治（埼玉）　7. 横田　治人（東京）　8. 谷山　雅裕（東京）
9. 中山　徹（新潟）　10. 熊谷　充浩（静岡）　11. 奥井　浩則（静岡）　12. 後藤　康文（静岡）
13. 黒田　伸浩（愛知）　14. 楢本　一孝（滋賀）　15. 松本　久彦（和歌山）　16. 紙野　博美（大阪）
17. 木田　京子（大阪）　18. 佐藤　富美（大阪）　19. 白須　直子（大阪）　20. 広田のり子（大阪）
21. 田中　浩之（鳥取）　22. 谷本　達也（鳥取）　23. 小山　剛（島根）　24. 生本孝太郎（岡山）
25. 沖　和満（岡山）　26. 大西　英和（岡山）　27. 佐久間元治（広島）　28. 山本　哲男（広島）
29. 藤田　浩司（山口）　30. 多田　俊昭（香川）　31. 法兼　秀樹（香川）　32. 津田　裕史（徳島）
33. 高田　敬二（徳島）　34. 谷口　剛（高知）　35. 福留　正仁（高知）　36. 小坂　芳史（宮崎）
37. 山崎　義信（宮崎）　38. 上床　美幸（鹿児島）　39. 花田　勝美（鹿児島）　40. 城間　敏生（沖縄）

5－1－2　Ａ級審判員の更新　（資格発効：2020年３月１日）

資格審査の結果、次の３名をＡ級審判員の資格を更新いたします。

1. 小林　大樹（大阪）　2. 西中野宗子（大阪）　3. 松本　達成（佐賀）

5－1－3　Ａ級審判員の認定

（１）資格審査の結果、次の１名をビーチバレー特別Ａ級審判員に認定いたします。

（資格発効：2020年３月１日）

1. 足立　淳平（兵庫）

（２）2019年８月10日（土）～14日（水）に、近畿大学記念会館（大阪府東大阪市）にて『2019年度Ａ級審判員資格取得審査講習会』が開催され、次の２名をＡ級審判員に認定しました。

（資格発効：2019年９月１日）

1. 明石　直樹（東京）　2. 天野　圭祐（愛知）

5－1－4　Ａ級候補審判員の認定

（１）前項（5－1－3（２））同様、次の７９名をＡ級候補審判員に認定しました。

（資格発効：2019年９月１日）

1. 小澤　敦（北海道）　2. 宮澤　彰恵（北海道）　3. 工藤　雄也（青森）　4. 渡邉　匠哉（青森）
5. 鈴木　琴美（岩手）　6. 山根　寿（岩手）　7. 細堀　洋征（宮城）　8. 船木　彩加（秋田）
9. 長沼　宏明（山形）　10. 吉田　茂樹（福島）　11. 稲吉　裕貴（茨城）　12. 生澤　裕太（栃木）
13. 中田　洋輔（栃木）　14. 久保田慎作（群馬）　15. 中山　智之（埼玉）　16. 山田　和人（埼玉）
17. 梅北　将大（千葉）　18. 笈川　博彰（千葉）　19. 楓　淳一郎（東京）　20. 渡邉　千恵（東京）
21. 筒木　光（神奈川）　22. 根岸　澄朗（神奈川）　23. 小林　裕史（新潟）　24. 前原　恵（新潟）
25. 井上　航平（富山）　26. 坪野　潤悦（富山）　27. 大江　崇太（石川）　28. 志茂　英景（福井）
29. 鶴田　史暁（山梨）　30. 立花法真沙（長野）　31. 北條　龍司（長野）　32. 加藤　知也（岐阜）
33. 高田　敏博（岐阜）　34. 中野　景太（岐阜）　35. 大井　恵（静岡）　36. 岡田　侑也（静岡）
37. 神戸　亮二（愛知）　38. 杉浦　涼祐（愛知）　39. 氏本　敦之（三重）　40. 片岡　遥（三重）
41. 佐川　紘一（滋賀）　42. 辻本　貴大（滋賀）　43. 梅崎　幸人（京都）　44. 伊藤　浩介（大阪）
45. 黒木　恭平（大阪）　46. 島木　智記（大阪）　47. 吉川　耕平（大阪）　48. 石田　大輔（兵庫）
49. 舟坂　竜哉（兵庫）　50. 安達龍太朗（奈良）　51. 奥田　真弓（奈良）　52. 山本　郁哉（和歌山）
53. 長石　健太（鳥取）　54. 福田　友理（鳥取）　55. 佐藤　哲也（島根）　56. 藤江　哲哉（島根）
57. 安藤　駿（岡山）　58. 安倍　通泰（広島）　59. 関野　貴樹（広島）　60. 安達　佑一（山口）
61. 小畠　園恵（徳島）　62. 佐藤　優作（徳島）　63. 岡　優佑（香川）　64. 清水　太一（愛媛）
65. 桑原　真純（愛媛）　66. 宮脇　剛志（高知）　67. 山下　聖（高知）　68. 坂口　美華（福岡）
69. 佐々木誠一（福岡）　70. 井上　翔（佐賀）　71. 椋本　大輝（長崎）　72. 楢林　亮（熊本）
73. 工藤　絵美（大分）　74. 中武　勇貴（宮崎）　75. 大塚　陽（鹿児島）　76. 白坂菜々美（鹿児島）
77. 鶴田　匡範（鹿児島）　78. 峰元　大輔（鹿児島）　79. 渡久地政宏（沖縄）

（２）2019年８月12日（月）～14日（水）に、大阪府立教育センター付属高校（大阪府大阪市）にて『2019年度ビーチバレー特別Ａ級審判員資格取得審査講習会』が開催され、次の６名をＡ級候補審判員に認定しました。

（資格発効：2019年９月１日）

1. 渡邉　悟（栃木）　2. 寒川　裕二（神奈川）　3. 熊澤　慎也（神奈川）　4. 松本　史（福岡）
5. 中村美和子（鹿児島）　6. 原田　大資（鹿児島）

（３）台風の影響により2019年８月に開催された『2019年度ビーチバレー特別Ａ級審判員資格取得審査講習会』に参加できなかった受講生がいた為、2019年10月26日（火）、27日（水）に東京都大田区大森水辺公園（東京都大田区）にて『2019年度ビーチバレー特別Ａ級審判員資格取得審査講習会』が開催され、次の１名をＡ級候補審判員に追加認定しました。

（資格発効：2020年３月１日）

1. 宮川　文子（東京）

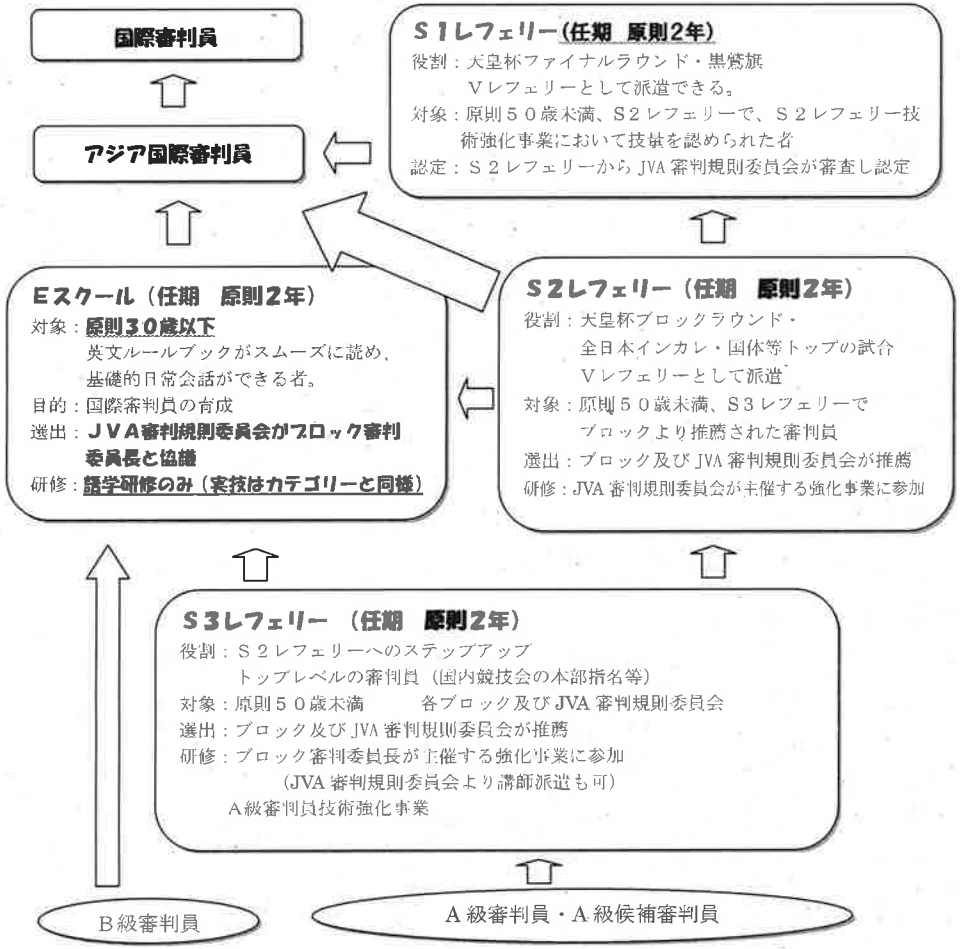
以上

令和２年２月１１日

ＪＶＡ 令和２年度以降の審判員の指導・育成体制について

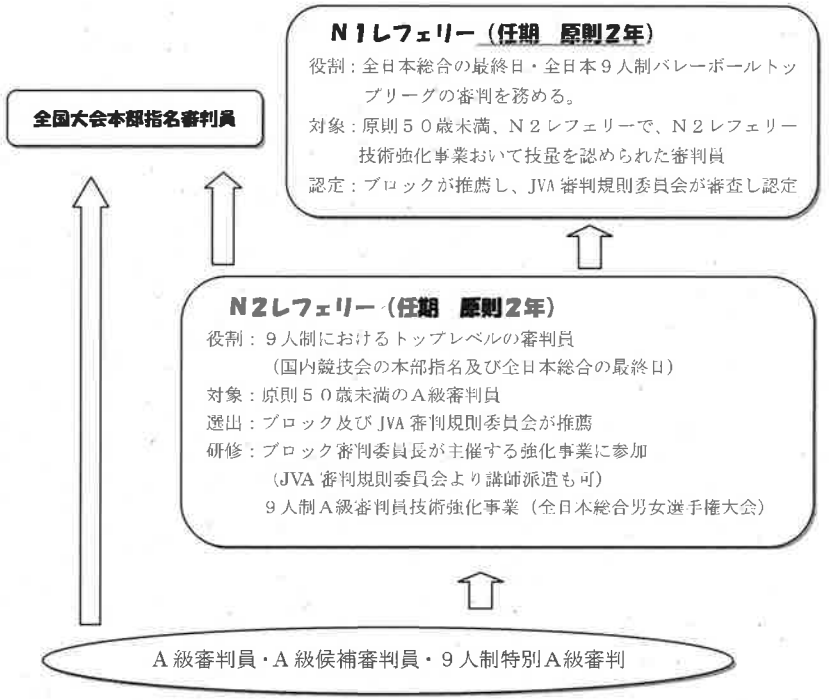
【６人制】

- Ｓ３・Ｓ２レフェリーについては、ブロック審判委員長からの推薦を基本とし、やりがいを持ちカテゴリーに合ったステージで活動を行えるよう技術強化を図る。
- Ｅスクールについては、カテゴリーレフェリーの中から若い人材を選出し、語学を中心に行う。実技はカテゴリーレフェリーとして技術強化を行う。
- すべてのカテゴリーを２年間の任期とし、安定して技術強化を図る。



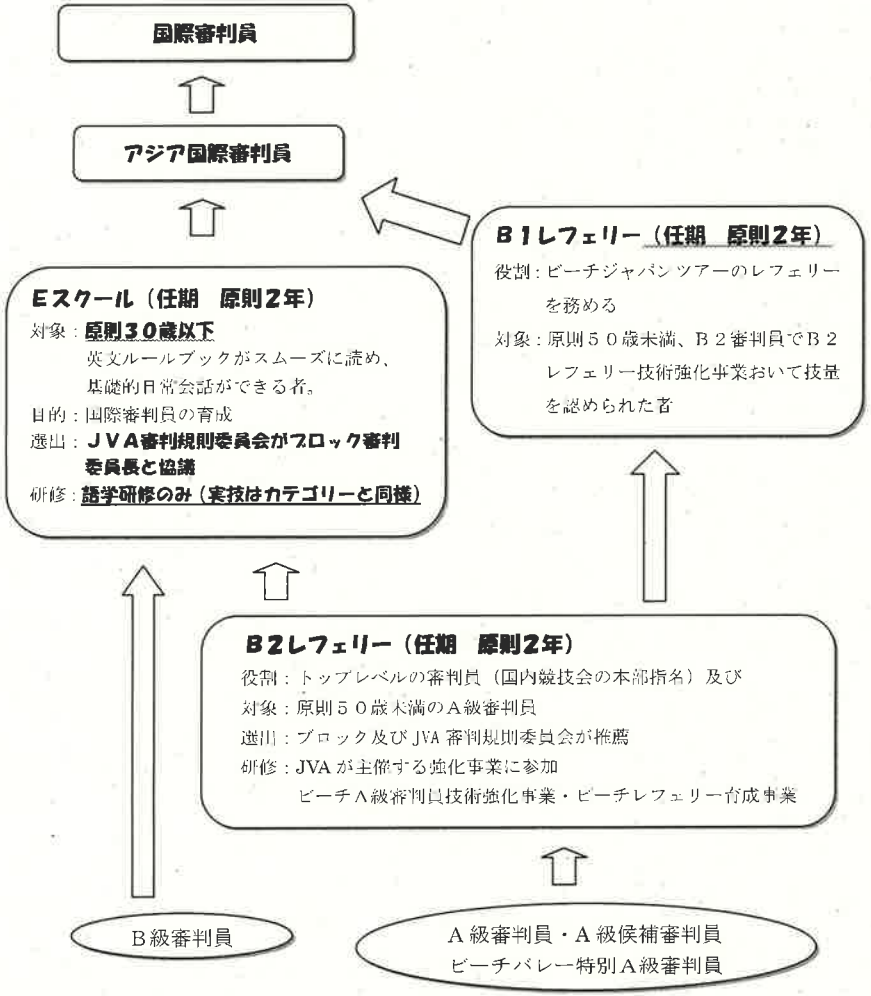
【９人制】

- 底辺を広げるためにブロック単位での講習会（すべての公認審判員を対象）を開催し、講師を派遣する。
- 社会人東ブロック・西ブロック大会の機会を捉え、Ｂ級・Ｃ級も参加できる９人制レフェリー育成事業を開催する。ただし、ＭＲＳに登録した審判員が参加できる。



【ビーチバレーボール】

- 底辺を広げるためにブロック単位での講習会（すべての公認審判員を対象）を開催し、講師を派遣する。
- 大会の機会を捉え、B 級・C級も参加できるビーチバレーボールレフェリー育成事業を開催する。ただし、MRS に登録した審判員が参加できる。
- Ｅスクールについては、カテゴリーレフェリーの中から若い人材を選出し、語学を中心に行う。実技はカテゴリーレフェリーとして技術強化を行う。



2020-21年度　各カテゴリーレフェリー推薦フォーム　　令和2年3月2日

【　九 州　】ブロック 審判長【 山本 晋五 】

『S3レフェリー』への推薦

氏　名	所属	生年月日	年齢	携　帯	メールアドレス	メンバーID	S2への推薦
大城 由美子	沖縄	1973/7/19	46	090-4585-3477	nakamuym@open.ed.jp	503341700	
上間　敦	沖縄	1976/1/21	44	090-1949-1323	uemaatss@open.ed.jp	512431160	

『N2レフェリー』への推薦

氏　名	所属	生年月日	年齢	携　帯	メールアドレス	メンバーID	N1への推薦
野原 朝裕	沖縄	1982/5/5	37	080-5185-1618	tn16mm26@gmail.com	501176358	

『B2レフェリー』への推薦

氏　名	所属	生年月日	年齢	携　帯	メールアドレス	メンバーID	B1への推薦
呉屋 一輝	沖縄	1986/7/28	33	090-3790-3165	goyakazu@open.ed.jp	503984862	○
與儀 尚哉	沖縄	1977/11/3	42	090-8294-5796	ygno@gmail.com	502889924	

『Eスクール』への推薦　　↓ ※リストより選択

氏　名	所属	生年月日	年齢	携　帯	メールアドレス	メンバーID	種別	審判資格

令和２年３月２５日

関係各位

沖縄県バレーボール協会
会　　長　嶺井　政安
（公印省略）
審判委員長　新城　　武

令和２年度『沖縄県審判伝達講習会』及び『Ｃ級審判員資格取得認定講習会』の開催について

拝啓　陽春の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素より本協会の大会参加及び競技運営にご協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、標記講習会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

１．日　時　令和２年４月４日（土）13：00～15:00（受付12：15～12：55）
２．場　所　西原町民体育館 アリーナ（講義のみ）
３．対　象　ＪＶＡ公認審判員及び受講を希望する者
４．内　容　　６・９人制、ビーチ、ソフト各ルール修改正点の解説及び実技
　　１２：１５　受付
　　１３：００　開講式・講義
　　１５：００　閉講式

５．感染症予防について
①新型コロナウイルス等の感染症予防のため、当日はマスク持参の上ご参加ください。
②会場入り口に消毒液を準備いたしますので、入場前に必ず消毒を行ってください。
③発熱等の体調不良の場合、無理に参加しないようにしてください。

【問い合わせ先】
沖縄県バレーボール協会 審判委員会
新城　武　090-1946-6662

令和２年度沖縄県バレーボール協会 審判伝達講習会

日時：令和２年４月４日（土）１３：００
場所：西原町民体育館 アリーナ

≪ 次　第 ≫

１．受　付　１２：１５～１２：５５　体育館アリーナ

２．開講式　１３：００～１３：１０　（１０分）
　沖縄県バレーボール協会　会長あいさつ

３．講　義　１３：００～１５：００　（１２０分）
（1）令和２年度　（公財）日本バレーボール協会審判規則委員会等運営方針
（２）令和２年度 ルール改正・修正点・ルールの取り扱いについて
　※６人制、９人制、ビーチバレーボール、ソフトバレーボール

４．質疑応答及び閉講式　１５：００～１５：１０（１０分）

県バレーボール協会

４月.５月の行事予定

４月の競技日程

4/4 県審判伝達講習会　　西原町民体育館

4/12 平安杯九州総合９人制ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ選手権大会

4/18～20 平安杯第 65 回全九州総合選手権大会(高校の部)県予選　　那覇市民・他

4/25.26.29 第 60 回全沖縄中学校選手権大会 西原町民体育館･中頭地区中学

4/29 平安杯成年男女６人制国体予選大会　　琉球大学

５月の競技日程

5/3 沖縄県大学春季リーグ　名桜大学

5/24 2020 日本ｽﾎﾟｰﾂﾏｽﾀｰｽﾞ･全国ｳﾞｨﾝﾃｰｼﾞ８'s 県予選　豊見城市民体育館

5/24 第 51 回全国ママさん県予選会 北中城村民体育館

5/30～6/2　県高校総体　那覇市民・他

令和元年度 理事会開催日

第１回理事会　６月 22 日（土）

第２回理事会　３月 14 日（土）　新型コロナウイルス感染拡大の対策で中止

令和元年度 常任理事会開催日

第1回常任理事会　　４月 23 日（火）

第2回常任理事会　　6月 12 日（水）

第3回常任理事会　　７月 30 日（火）

第4回常任理事会　　８月 21 日（水）

第5回常任理事会　　９月 19 日（木）

第6回常任理事会　　10 月 10 日（木）

第7回常任理事会　　10 月 30 日（水）

第8回常任理事会　　２月　３日（月）

第9回常任理事会　　３月　４日（水）

第10回常任理事会　　３月 26 日（木）

--MEMO--